

すぎなみ大人“熟”してる？

J u k u s i t e r u ? T I M E S 1 1

平成24年3月3日発行

発刊元：まつざわかみなど（事務局）

東京都杉並区梅里 1-22-32(社会教育センター内) TEL 3317-6621 FAX 3317-6620

卒塾号

一人ひとりの「生き方」宣言！ 卒塾、そして日々の生活をより豊かなものへ！

2月27日
昼コース

約1年にわたる昼コースも、今日をもって最終回。3月3日の合同発表会に向けての発表スタイルの決定と、グループ活動の総仕上げ。そして、一人ひとりが、この1年間を振り返って、今どう感じているのか、これからどんなことをやっていこうと思っているのか、ご自身の言葉で伝えてくれた(下記)。この瞬間は、何度立ち会っても感動的な時間。一人ひとりの言葉から、その人が1年間の学び場の中で見せてきた姿、交わした言葉、他の人とのやりとりの様子…そういったものが浮かび上がってくる。

今年の1年間の特徴は、「ハンズインカフェ」＝〇〇をしながらの話し合い・おしゃべり、によって、本当に横のつながりがしっかりできた、ということが挙げられるだろう。講座外の活動や他地域への交流機会がたくさん生まれ、2月には有志で松田さんのフィールドである雪の山形民泊ツアーも達成！またコース終了後にもさっそく「ハンズインカフェ」形式の活動がはじまる。

自分と相手の間に、何かモノ(作ったもの、一緒につくるもの、自分の持ち味…)があると、それによって人はつながりとめられ会話が弾み、つながりが結ばれる。昼コースで体感したこの発想を、人と出会ったとき、人と集って何かをするとき…「ハンズインカフェマスター？」としてぜひ生かしていただきたい！このような「小さな」人と人との関わりあい方の変化が、少しずつ、地域や社会をより楽しいものへと変えていくのだろうと、「大きく」期待をしたくなるような、今年はそのような1年間だったと思う。受講のみなさんと出会い、一緒に時間を過ごせたことに深く感謝申し上げます！ご卒塾おめでとうございます！（記事：川上）

■昼コースの1年はどうだった？ & 卒塾後の生き方は？

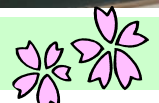
- 〇たくさんのお出会いがあり、そして大切な仲間ができた
- 〇松田先生の話が非常に考えさせられた
- 〇これからは自分が発信する側にしたい
- 〇これからも人との結びつきを大事にしたい
- 〇1年間参加する、という継続は、力であると感じた
- 〇このコースで学んだことをどう生かすのか、が今後の課題
- 〇あせらず、一歩ずつ、自分の興味のあることに取り組んでいきたい
- 〇社会教育が何なのか、まじめに考えた1年だった
- 〇自分も、人に伝えられるものがあることを、発見できた
- 〇これまでは寝に帰る場所でしかなかった杉並 この地域について知ることができた
- 〇自分にとって困難だったことを乗り越えることができた
- 〇人と分かち合うことの楽しさ
- 〇多世代がそろっているこの場で、自分の「生き方」のロールモデルを見、多くを学べた
- 〇一人ではできないことをみんなでやる楽しさ、共同作業をすることの楽しさを学んだ
- 〇自分の作った1枚の折り紙が人を感動させることができることを発見した



松田道雄さんより

昼コース「だがしや楽校的社会の作り方」の皆様、ご卒業おめでとうございます。学校の卒業式のことと同じく、元気な高齢社会の成人学習講座は「これからの社会でのご活動が本番です」！ゆるやかに自分の持ち味でお互い様の関係性を人と紡ぎ、他者・地域・次世代のためにもなることが自然に自分の楽しみになるような自社融合の生き方を育む「和の社会教育」が、近代的自我を超えた次の人類史をつくと、皆様との活動でしみじみ感じさせていただきました。

新たな門出に立つみなさまへ 祝辞



谷原博子さんより

春の化粧品のCMに「あなたって何歳なの？」というフレーズがあります。講座の最終回で1年の成果や夢を語る皆さんの姿は、高価な美容液に頼らずとも輝いて“学ぶ人は美しい…”そんな風に私の眼に映りました。それは、学びの中で、自分の顔をしっかりと持っていて、それがとてもいい顔をしてもらったからです。大人の学びには、正解や終わりではなく前へ進めなくなることもあるかもしれませんが、私にとって、皆さんの学ぶ姿勢が何よりも参考書になりました。心からお礼申し上げます。そして、卒塾おめでとうございます。



2月15日
夜コース

感動のアクションプラン発表

卒塾・そして未来へ宣言、発進！



1年近く行ってきた夜コースの今回はいよいよ最終回。3月3日の「合同成果発表会」でのワークショップチーム発表のまとめ、さらに受講生がそれぞれ「アクション宣言」を行うことが今日のメインである。アクション宣言とは、大人塾で何を気づき、何を得たか、そしてそれを生かして何カ月か後に、さらに何年か後に自分はこれをしたい！とワークシートに書き込み、皆の前で宣言するのである。目標をもつこと、また自分の中で目標を考えてみる、それを書きとめること、宣言すること・・・どれも自分の心の声を聞き、学びを振り返る貴重な機会となるはず。いよいよ発表の開始。仰々しい宣言名であるが、一人2分の発表の最中は笑いと拍手につつまれた。発表後の投票の結果、下記の5名の方が選ばれ、再度成果発表会で宣言を行うことになった。

今回の受講生の皆さんの発表を聞いて、人となり・これまでの人生・これからの生き方がそれぞれの言葉の中に現われており、個人的に大変心を打たれた。人が人から学ぶことの素晴らしさ、それを自分に生かすことの大切さと難しさ、本当にいろいろ考えさせていただいた。広石さんが言う、まず行動すること、違いを認めあうこと、一人でできることには限界がある、つながることの大切さなどが全部発表の中に含まれていると感じた。

えー、まだ書くの？という声が随所で聞かれた大人塾夜コース。受講生の皆さんはスパルタ広石さんのもと、本当に書いて書いて書き続けた1年であったと思う。でもそれも財産。今日のアクション宣言を持って今後も皆で進んで行きましょう。1年間素敵な出会いと感動をありがとうございました。卒塾おめでとうございます！（記事：湊）

大人塾で気づき得たことは？

- ・一つの目標に向かって皆と真剣に考えることの素晴らしさ。
- ・幅広い考え・年代やキャリアも違う人とつながれること。
- ・努力している人を尊重すること。
- ・ニーズと人をつなげる考え方が重要
- ・体験は何事にも勝ること。
- ・自分をきちんとし、それを使ってできることに貢献すること。
- ・自分が今までやってきたことが役に立てたことで自信がついた。
- ・前向きで緩やかな活動の大切さ。
- ・課題を持っている人や活躍されている人を見てとても勉強になった。 他



投票の様子♪

共感賞に選ばれた個性的な！方々

小川さん
「新しい暮らし方を考える会(仮名)発足！」



伊藤さん
「地域の活性化に結びついた朗読会！」



綾部さん
「『五日市おとな遊び』場を通じた絆作り！」



足立さん
「杉並のシンボルの鳥をかわせみに！」

木塚さん
「井草あかり祭り実施、創発的コミュニティ拡大！」



新たな門出に立つみなさまへ

祝辞



広石拓司さんより

実際にやってみる。だからこそ地域に何があるか、何を学ぶべきか、何が大切なのか、学べるのだと思います。私たちは「まだ勉強不足なんで・・・！」と思いがちですが、やってみよう！ やって来た！を通して学ぶことが本当に多いこと。そのことを、特に今年を受講生のみなさんから改めて気づかせていただきました。つながりの豊かな社会に向けて、共にアクションしていきましょう！
1年間、ありがとうございました！！



手塚佳代子さんより

それぞれの思いが象に現れていた1年でした。みなさんの心の入口がバーンと勢よく開かれたり天の岩戸のようにそっと開かれたり。でも、まずは多くの「Yes」を感じた2011年度でした。最終回が終わっても、前向きな皆さんのパワーのせい「さあ、これからだな～」と自然につぶやいてしまったのですが、他でもない私自身が一番刺激を受けていたようです。自分自身が何者か、今何をすべきかこれからも一緒に考え行動しましょう。